



## 外国人旅行者の訪問地や期待の状況

— 日本政府観光局（JNTO）によると、  
訪日前の期待のトップは「日本の食事」—

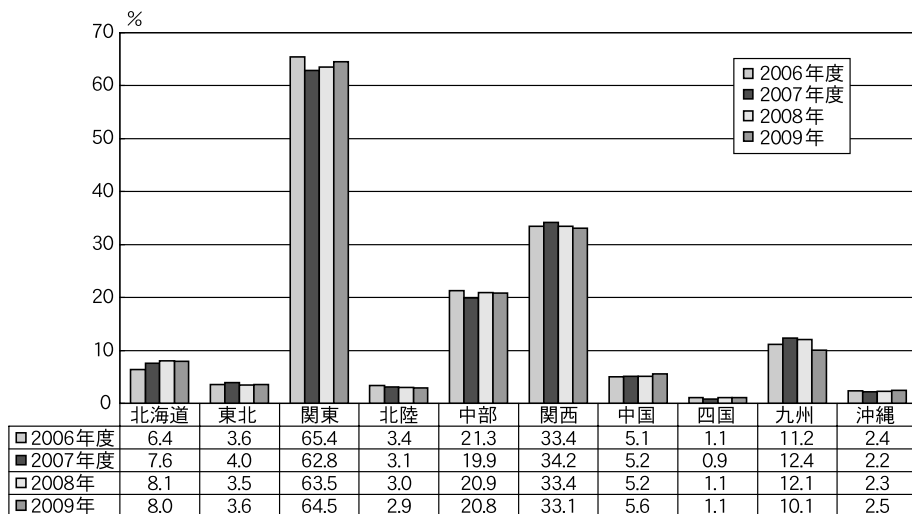
観光は重要な産業です。6月に閣議決定されたわが国の新成長戦略の戦略分野のひとつに観光立国があげられています。福島県は北海道、岩手県に次ぐ3番目に広い県土をもち、四季を感じるための海、山、湖があり優れた観光資源がそろっています。自然は年々古くなる自動車や工場の機械のように取り換える必要は生じませんし、歴史、文化や食など素晴らしいものもたくさんあります。

日本政府観光局（JNTO）は、2009年に日本を訪れた外国人旅行者に対する聞き取り調査結果「訪日外客訪問地調査2009」を発表しました。このなかで観光客が訪日前に期待したことの第1位は初めて「ショッピング」から「日本の食事」になりました。

調査は、冬・夏・秋の年3回実施（合計：約15,300人）し、日本旅行を終え国内8国際空港および博多港から出国しようとしている外国人旅行者が対象で、回答割合上位5位の国・地域は、韓国24.2%、台湾14.9%、中国13.5%、米国9.9%、香港7.2%の順でした。

### 1. 地方別（10地方）の訪問状況

地方別訪問率の上位5位までをみると、第1位は関東地方で64.5%でした。次いで第2位は関西地方33.1%、第3位は中部20.8%、第4位は九州10.1%、第5位は北海道でした。関東地方は3人に2人、関西地方は3人に1人、中部地方は5人に1人が訪れています。東北地方は3.6%で第7位となり、30人に1人が訪れた計算になります。



（資料：JNTO 訪日外客訪問地調査2009）

※訪問率とは、回答者のうち何%の人が当該地域を訪れたことを示す。

算式：当該地域への回答率＝当該地域を訪れたと回答した数／全回答者数

## 2. 都道府県別の訪問状況

都道府県別訪問率の上位5位までをみると、第1位は東京都で回答者15,355人中58.8%の人が訪れました。次いで第2位は大阪府24.4%、第3位は京都府20.6%、第4位は神奈川県16.7%、第5位は千葉県12.7%の順でした。前年との比較で新たに第10位までに入ったのは、富士山・富士五湖・遊園地などがあり中国人に人気の高い山梨県（5.9%→6.8%）となり、前年第10位の奈良県（6.5%→6.2%）と入れ替わってベスト10入りしました。福島県は前年比0.1ポイント上昇し0.9%、順位もひとつ上げて第28位に富山県、青森県とともにランクされました。

平成20年と平成21年の都道府県別訪問率順位（N＝回答者数）

平成20年（N＝14,963）				2008			
順位	都道府県	訪問率（%）	順位	都道府県	訪問率（%）		
1	東 京	58.9		石 川	1.3		
2	大 阪	25.0	26	三 重	1.2		
3	京 都	21.4	27	富 山	0.9		
4	神 奈 川	16.0		新 潟	0.9		
5	千 葉	11.8	29	青 森	0.8		
6	愛 知	10.1		福 島	0.8		
7	福 岡	9.7		群 馬	0.8		
8	兵 庫	8.1		鹿 児 島	0.8		
	北 海 道	8.1		岡 山	0.8		
10	奈 良	6.5	34	滋 賀	0.7		
11	山 梨	5.9	35	山 形	0.6		
12	大 分	4.9		山 口	0.6		
13	熊 本	4.7		岩 手	0.6		
14	広 島	4.0		佐 賀	0.6		
15	長 崎	3.9	39	宮 崎	0.5		
16	栃 木	3.6	40	秋 田	0.4		
17	静 岡	3.4		香 川	0.4		
18	長 野	3.0		愛 媛	0.4		
19	岐 阜	2.7	43	福 井	0.3		
20	沖 縄	2.3	44	鳥 根	0.2		
21	宮 城	2.0		鳥 取	0.2		
22	埼 玉	1.6		徳 島	0.2		
23	和 歌 山	1.3	47	高 知	0.1		
	茨 城	1.3		延べ訪問率 Total	234.3		

平成21年（N＝15,355）				2009			
順位	都道府県	訪問率（%）	順位	都道府県	訪問率（%）		
1	東 京	58.8	25	石 川	1.4		
2	大 阪	24.4	26	三 重	1.1		
3	京 都	20.6	27	群 馬	1.0		
4	神 奈 川	16.7	28	富 山	0.9		
5	千 葉	12.7		福 島	0.9		
6	愛 知	9.6		青 森	0.9		
7	福 岡	8.6	31	岡 山	0.8		
8	北 海 道	8.0	32	鹿 児 島	0.7		
9	兵 庫	7.9		新 潟	0.7		
10	山 梨	6.8		山 形	0.7		
11	奈 良	6.2		山 口	0.7		
12	大 分	4.5	36	滋 賀	0.6		
13	栃 木	3.7		佐 賀	0.6		
14	大 分	3.2	38	秋 田	0.5		
	静 岡	3.2		岩 手	0.5		
16	長 野	3.1		宮 崎	0.5		
17	熊 本	2.9	41	愛 媛	0.4		
18	長 崎	2.7	42	福 井	0.3		
19	岐 阜	2.7		香 川	0.3		
20	沖 縄	2.5	44	鳥 取	0.2		
21	宮 城	2.2		高 知	0.2		
22	埼 玉	1.8		徳 島	0.2		
23	茨 城	1.7		鳥 根	0.2		
24	和 歌 山	1.5		延べ訪問率 Total	230.1		

（資料：JNTO 訪日外客訪問地調査2009）

## 3. 都市・観光地別の訪問状況

訪問率の高い都市や観光地の上位は2008年と変わらず、上位5位までは新宿（34.8%）、銀座・有楽町（25.4%）、浅草（25.0%）、大阪市（23.5%）、渋谷（20.3%）の順でした。

なお、中国からの旅行者に限ると第1位は秋葉原（42.2%）でした。

都市・観光地別訪問率推移

2008		
順位	都市・観光地名	訪問率（%）
1	新宿	34.5
2	銀座	26.5
3	浅草	24.2
4	大阪市	23.6
5	渋谷	23.1
6	京都市	20.5
7	秋葉原	18.8
8	上野	18.1
9	原宿・明治神宮	16.4
10	六本木	15.9
11	お台場	14.8
12	東京タワー	13.9
13	皇居	13.4
14	品川	9.9
15	池袋	9.8
16	名古屋	9.2
17	福岡市	8.9
18	横浜	8.2
19	東京駅周辺・丸の内・日本橋	7.5
20	箱根	7.1
21	札幌・定山溪	6.7
22	神戸・有馬温泉	6.5
23	赤坂	6.3
24	奈良市	6.2
25	T D R	6.1
26	築地	5.5
27	富士山・富士五湖・富士急ハイランド	4.6
28	代官山・恵比寿	4.2
29	小樽	4.0
30	別府	3.7

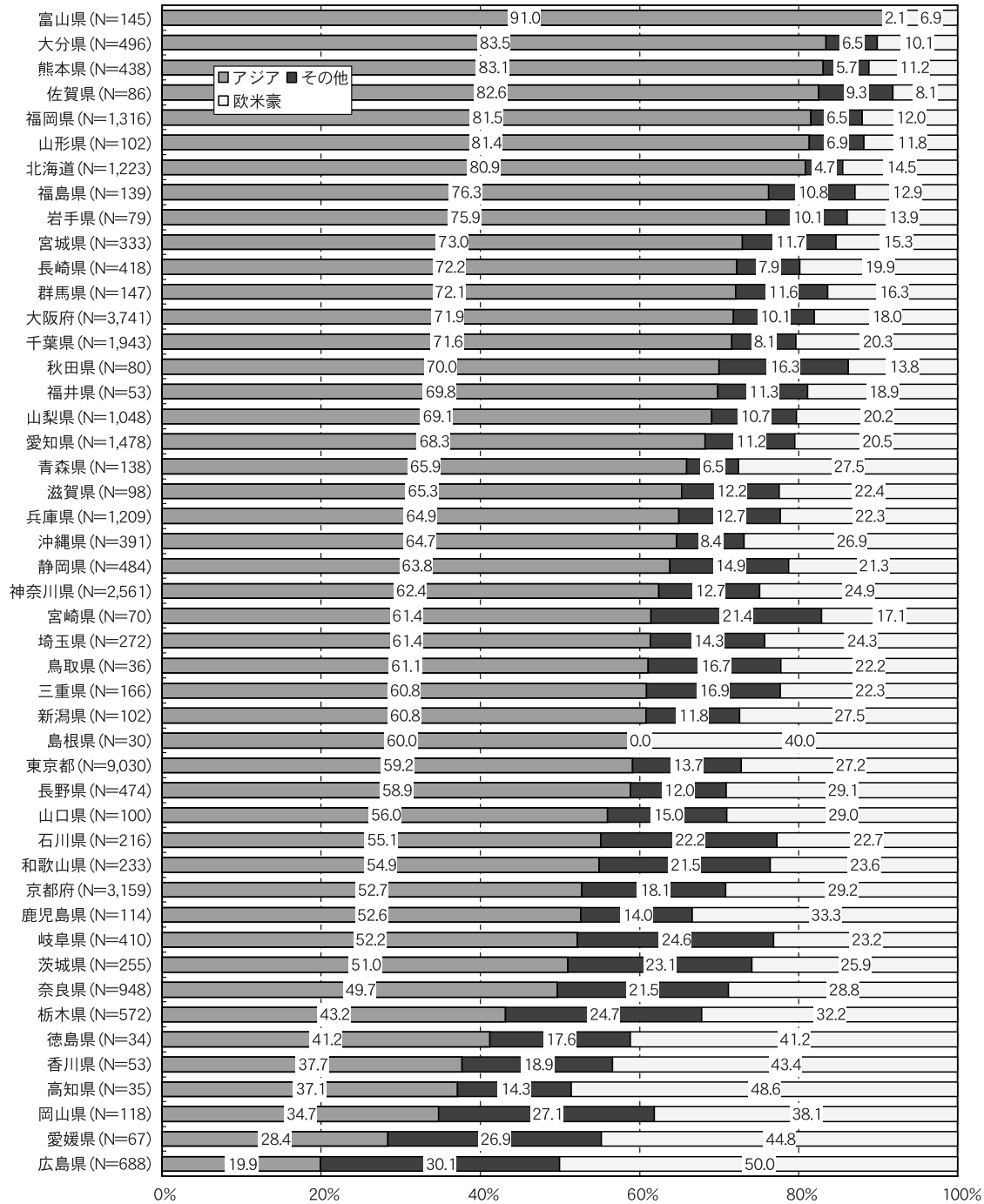
2009		
順位	都市・観光地名	訪問率（%）
1	新宿	34.8
2	銀座・有楽町	25.4
3	浅草	25.0
4	大阪市	23.5
5	渋谷	20.3
6	京都市	20.2
	秋葉原	20.2
8	上野	19.3
9	原宿・明治神宮	17.3
10	六本木	15.4
11	皇居	14.9
12	お台場	14.2
13	東京タワー	13.6
14	池袋	10.8
15	東京駅周辺・丸の内・日本橋	10.7
16	名古屋	9.0
17	品川	8.7
18	横浜	8.3
19	福岡市	7.9
20	箱根	7.1
21	T D R	6.7
22	札幌・定山溪	6.6
23	神戸・有馬温泉	6.5
24	富士山・富士五湖・富士急ハイランド	6.3
25	赤坂	6.1
26	奈良市	6.0
27	築地	5.1
	小樽	4.1
	代官山・恵比寿	4.1
28	成田	4.1
	広島市	4.1

（資料：JNTO 訪日外客訪問地調査2009）

#### 4. アジア（韓国、台湾、中国、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、インド）からの旅行者比率の高い都道府県

アジアの旅行者の訪問比率が高い都道府県をみると、第1位は回答者145人の91%を占めた富山県でした。次いで第2位は大分県（83.5%）、第3位は熊本県（83.1%）、第4位は佐賀県（82.6%）、第5位は福岡県（81.5%）、第6位は山形県（81.4%）、第7位は北海道（80.9%）で、この7都道府県が8割台のアジアから旅行者比率になっています。福島県は第8位で回答者139人の76.3%を占めました。

都道府県別入込客状況（N=全15,355人中、当該都道府県を訪れたと回答した数）



(資料：JNTO 訪日外客訪問地調査2009)

## 5. 韓国、台湾、中国、香港の旅行者の都道府県別訪問状況

訪日旅行者数が30万人以上のアジアの国・地域をみると、韓国（1,586,772人）、台湾（1,024,292人）、中国（1,006,085人）、香港（449,568人）の順でした。

この主要訪日国、地域の都道府県別訪問率上位5位は、東京都や大阪府などの大都市圏でした。しかし、第6位に注目してみると、韓国は別府温泉などのある「大分県」、台湾は札幌・定山溪や小樽などのある「北海道」、中国、香港は富士山・富士五湖、遊園地などのある「山梨県」になりました。大都市圏ばかりでなく、自然や温泉に特徴のある都道府県の訪問率も高くなってきています。

アジアの主要訪日国・地域の訪問率順位（都道府県別・上位15位・N=回答者数）

韓国 平成21年（N=3,716） 2009			台湾 平成21年（N=2,286） 2009			中国 平成21年（N=2,068） 2009			香港 平成21年（N=1,100） 2009		
順位	都道府県	訪問率(%)	順位	都道府県	訪問率(%)	順位	都道府県	訪問率(%)	順位	都道府県	訪問率(%)
1	東京	45.0	1	東京	44.3	1	東京	70.8	1	東京	53.7
2	大阪	21.6	2	大阪	23.7	2	大阪	41.6	2	大阪	19.6
3	福岡	20.3	3	京都	15.8	3	神奈川県	30.1	3	北海道	17.3
4	京都	11.1	4	千葉県	15.2	4	京都	29.4	4	千葉県	13.9
5	神奈川県	9.7	5	神奈川県	15.0	5	千葉県	23.1	5	京都	10.2
6	大分	8.3	6	北海道	13.2	6	山梨	17.5	6	山梨	7.7
7	兵庫	7.2	7	愛知	12.1	7	愛知	16.9	7	神奈川県	7.7
8	熊本	6.3	8	兵庫	9.8	8	北海道	8.9	8	沖縄	7.5
9	千葉	6.2	9	長野	6.3	9	兵庫	6.7	9	愛知	5.9
10	北海道	5.7	10	福岡	5.9	10	静岡	5.4	10	兵庫	5.9
11	愛知	5.5	11	山梨	5.2	11	福岡	4.6	11	福岡	4.2
12	奈良	5.4	12	岐阜	5.1	12	奈良	3.8	12	宮城	3.6
13	長崎	4.5	13	奈良	5.0	13	茨城	2.5	13	長野	3.4
14	埼玉	2.0	14	沖縄	4.4	14	栃木	2.4	14	奈良	3.1
15	宮城	1.8	15	静岡	4.1	15	長野	2.0	15	富山	2.9
							埼玉	2.0			

（資料：JNTO 訪日外客訪問地調査2009）

## 6. 外国人観光客が訪日前に期待したこと

外国人観光客が訪日前に期待したことをみると、第1位は「日本の食事」（58.5%）となり、初めて「ショッピング」を上回りました。次いで第2位は「ショッピング」（48.5%）、第3位は「温泉」（43.4%）、第4位は「自然景観、田園風景」（41.8%）、第5位は「伝統的な景観、旧跡」（37.6%）の順でした。さらに韓国、台湾、中国、香港についても、訪日前に期待したことのトップは「日本の食事」または「温泉」のいずれかでした。

ショッピングから日本の食事への流れは、優れた温泉地が多い本県にとって、温泉と食事の提供が表裏一体でもあり誘客拡大に期待できるものでした。

観光客が訪日前に期待したこと（複数回答）

(%)

全体				韓国					
2008年（N=7,930）		2009年（N=7,495）		2008年（N=2,599）		2009年（N=1,784）			
1	ショッピング	39.0	日本の食事	58.5	1	温泉	41.1	日本の食事	41.3
2	日本食	37.0	ショッピング	48.5	2	日本食	38.4	温泉	39.1
3	温泉	32.3	温泉	43.4	3	ショッピング	36.8	ショッピング	31.6
4	歴史的建造物の見物	28.7	自然景観、田園風景	41.8	4	繁華街の街歩き	22.9	自然景観、田園風景	28.2
5	自然景観	24.0	伝統的な景観、旧跡	37.6	5	都市景観	18.9	伝統的な景観、旧跡	23.9

台湾				中国					
2008年（N=1,916）		2009年（N=1,635）		2008年（N=648）		2009年（N=860）			
1	ショッピング	41.0	温泉	54.1	1	ショッピング	50.9	温泉	62.0
2	温泉	36.0	日本の食事	54.1	2	温泉	39.7	ショッピング	54.0
3	自然景観	34.6	自然景観、田園風景	50.8	3	歴史的建造物の見物	25.3	日本の食事	51.2
4	日本食	34.0	ショッピング	47.2	4	自然景観	24.4	自然景観、田園風景	50.9
5	歴史的建造物の見物	26.9	伝統的な景観、旧跡	39.9	5	日本食	23.0	伝統的な景観、旧跡	32.0

香港				
2008年（N=856）		2009年（N=943）		
1	ショッピング	60.0	日本の食事	71.5
2	日本食	50.6	ショッピング	70.3
3	温泉	34.2	自然景観、田園風景	41.5
4	自然景観	27.7	温泉	39.7
5	歴史的建造物の見物	21.1	繁華街の見物	26.1

（注）2008年は3つまで選択、2009年は幾つでも選択可。  
また、選択肢も2009年は2008年から変更されている。

（資料：JNTO 訪日外客訪問地調査2009）

## 7. 「日本の食事」で特に満足したもの（複数回答）

日本の食事において特に満足したメニュー・食事は、第1位が寿司42.1%、第2位がラーメン20.8%、第3位が刺身19.8%の順でした。この結果は韓国、台湾、中国、香港の人でもほぼ同様な傾向でした。

「日本の食事」で特に満足したもの（複数回答） (%)

全体 2009年 (N=1,645)			韓国 2009年 (N=403)			台湾 2009年 (N=177)		
1	寿司	42.1	1	寿司	42.4	1	ラーメン	36.2
2	ラーメン	20.8	2	ラーメン	24.1	2	刺身	24.9
3	刺身	19.8	3	うどん	11.4	3	寿司	16.9
4	天ぷら	11.1	4	刺身	7.9	4	魚介・海鮮料理	12.4
5	うどん	8.9	5	とんかつ・カツ丼	6.5	5	焼肉	7.9
6	魚介・海鮮料理	7.2						
7	蕎麦	6.0						
8	しゃぶしゃぶ	4.9						
9	焼肉	4.5						
10	とんかつ・カツ丼	4.1						
11	お好み焼	3.5						
12	カレー	3.0						
13	焼き鳥	2.6						

中国 2009年 (N=112)			香港 2009年 (N=130)		
1	刺身	39.3	1	寿司	33.1
2	寿司	29.5	2	刺身	32.3
3	ラーメン	21.4	3	ラーメン	29.2
4	魚介・海鮮料理	17.0	4	魚介・海鮮料理	13.1
5	焼肉	10.7	5	天ぷら	10.8

(資料：JNTO 訪日外客訪問地調査2009)

(出典：JNTO 訪日外客訪問地調査2009)

(担当：白石)

## 「JNTO 訪日外客訪問地調査2009」概要

- ・調査対象：日本旅行を終え、新千歳、仙台、成田、羽田、中部、関西、福岡、那覇の各国際空港および博多港（海港）から出国しようとしている、滞在期間が2日以上、90日以下の外国人旅行者
- ・調査方法：各空港の出国待合室において、外国語能力を備えた調査員によるインタビュー調査
- ・調査時期：冬（2009年1～2月）、夏（2009年7～8月）、秋（2009年10～11月）
- ・調査内容：旅行者の国内訪問実態。訪問率、訪日目的、訪日回数、旅行形態、訪日前に期待したこと、特に満足した日本の食事、等
- ・回答者数：15,355票（冬：4,417票、夏：5,749票、秋：5,189票）

居住地・地域別回答者数

	回答者数	構成比 (%)	訪日外客数 (2009年)	構成比 (%)
全 体	15,355	100.0	6,789,658	100.0
韓 国	3,716	24.2	1,586,772	23.4
台 湾	2,286	14.9	1,024,292	15.1
中 国	2,068	13.5	1,006,085	14.8
香 港	1,100	7.2	449,568	6.6
タ イ	336	2.2	177,541	2.6
マレーシア	190	1.2	89,509	1.3
シンガポール	300	2.0	145,224	2.1
イ ン ド	180	1.2	58,918	0.9
オーストラリア	454	3.0	211,659	3.1
米 国	1,516	9.9	699,919	10.3
カ ナ ダ	307	2.0	152,756	2.2
英 国	446	2.9	181,460	2.7
ド イ ツ	377	2.5	110,692	1.6
フ ラ ンス	345	2.2	141,251	2.1
ロ シ ア	77	0.5	46,952	0.7
そ の 他	1,657	10.8	707,060	10.4

※訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。